

阪大外国語学部 ×
みのお市民活動センター
マンスリー多文化サロン

特別編

うごめく フィリピン、 その祈りと旅路

近年の着実な経済成長により、また日本との関係の強まりにより、注目が高まっているフィリピン。貧しい南国のイメージが強いのですが、時代ごとのグローバルパワーであるスペイン、イギリス、アメリカ、日本の影響下に置かれ続けてきたことにはあまり注目されていません。キリスト教化、近代化、グローバル化の最先端に触れ続け、世界の諸文化と交流しつつ個性を確立してきたフィリピンのダイナミクスと苦闘を探ります。



宮脇 聡史

大阪大学言語文化研究科言語社会専攻准教授
東京大学大学院在学時、アテネオ・デ・マニラ大学の研究員として1998-2000年に調査滞在。
(フィリピン地域研究、宗教社会学)

【日時】 2020年11月19日 (木) 19:00-20:00

【場所】 オンライン (参加者にはリンクをお知らせします)

または みのお市民活動センター ☎ 072-720-3386

箕面市坊島4-5-20 みのおキーズ モール WEST1-2F

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン開催のみとなる場合もあります

【お申込受付】 2020年11月5日 朝9時より

大阪大学外国語学部 ☎ mts.minoh@gmail.com

または ☎ 072-730-5013

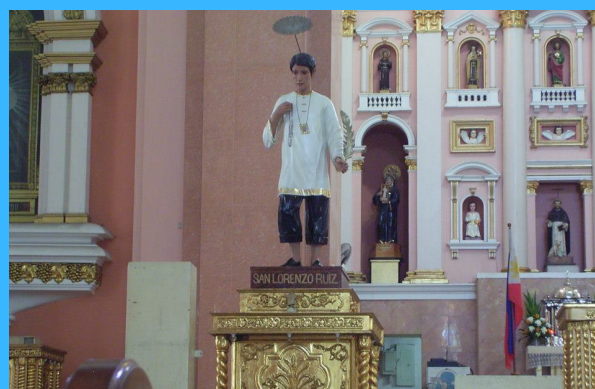
※ご連絡いただいた方には、Zoomリンクをお知らせいたします。
万が一17日までに連絡メール不着の場合は、担当者までお知らせください。

※センター参加の方はお電話でお申し込みください

【定員】 オンライン参加 50名

センター参加 10名

【参加費】 無料



主催：大阪大学外国語学部・みのお市民活動センター (協力：大阪大学共創機構社会学共創部門)
本活動は「大阪大学社会学共創クラスター」の取り組みの一つです <https://www.ucc.osaka-u.ac.jp>
2021年4月、阪大外国語学部は箕面船場に移転します！